

振動作用下で硬化する断面修復材の付着強度の簡易試験方法
 (椿・中澤, セメント・コンクリート論文集, Vol.64, pp.162-168, 2010)
 Simplified Test Method for Bond Strength of Patching Repair Materials
 Hardening under Vibration

目的

振動作用下で硬化する断面修復材の付着強度を求めるための、簡易な試験方法を確立する。

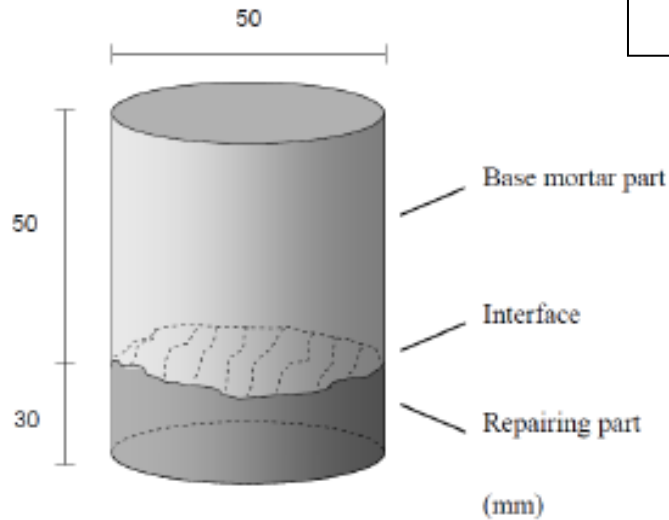
要旨

劣化したコンクリート構造物の補修を交通荷重作用下で行う場合、断面修復材の振動作用下における付着強度発現特性を把握する必要がある。底面補修と側面補修を対象として、既設構造物側のコンクリートと断面修復材の間の界面の付着強度発現に対して、振幅0.5mm、振動数5Hzの正弦波を24時間与えたときの影響と等価な影響を供試体を落下させることにより与えることができることを確認した。

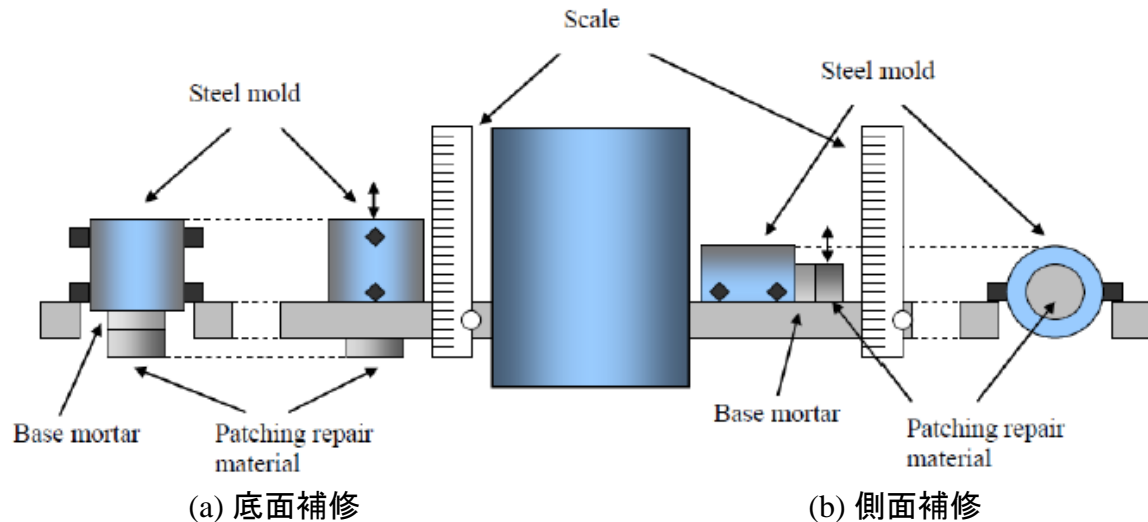
結論

- 1) 小型の円柱供試体 (φ50x80mm) を用いることができる。
- 2) 底面補修と側面補修に対して適用できる。

Specimen (φ 50 × 80mm)



供試体



載荷方法